

境木保育園 28年度 年間指導計画 5歳児 ぶどう組			園長印	担任印	
クラスの目標	・就学に向けて、健康や安全など、日常生活に必要な基本的な生活習慣や態度が身につくようにするとともに、さまざまな遊びや行事に意欲的に取り組む。 ・自分の力を十分に発揮しながら、みんなで一つの目標に向かい、達成感や充実感を味わい、仲間とのつながりを深める。				
クラスの保育姿勢	・自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の話に耳を傾け、受け入れたりする心情や態度を身につけられるようにする。 ・様々な活動や経験を通して、文字や数、社会事象や自然事象への興味・関心を深め、知的好奇心を高められるようにする。 ・励ましてもらいながら困難に立ち向かい、自ら頑張ろうという気持ちで乗り越えられるような、勇気や知恵を少しずつ身につけていく。				
年間区分	I 期(4 月～5月)	II 期(6月～8月)	III 期(9月～12 月)	IV 期(1 月～3月)	
ねらい	・最年長児になったことを自覚し、基本的な生活習慣やルールを身につけながら、さまざまな活動に意欲的に取り組む ・話を落ち着いて聞くことができ、聞いたことを想像したり表現したりすることを楽しむ。	・暑さに負けず、規則正しく健康的に過ごせるようにする。 ・さまざまな人とかかわりの中で、思いやりやいたわりの気持ちを持つ。 ・友だちとの関わりを深め、遊びを広げていく楽しさを味わう。	・さまざまな行事や活動を通して、お互いを認め合い。自信をもって取り組む。 ・みんなで一つのことをやり遂げる達成感を味わう。 ・自信をもって自分の意見を発言し、友達の意見もしっかり聞く。	・一人ひとりが自信と自覚をもち、その姿を認めながら、就学への期待を高めていく。 ・友だちと一緒に目的や見通しをもち、自主的に遊びを展開していくことを楽しむ。	
行事	・進級を祝う会 ・親子遠足 ・バス遠足	・虫歯予防の集い ・七夕の集い ・夏祭り・おやつバイキング ・健康診断	・おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ会・収穫祭・運動会・バス遠足・お楽しみ会・冬のパーティー	・お正月遊びを楽しむ会・節分の集い・ひな祭りの集い・お別れ遠足・お別れ会・卒園を祝う会	
養護	生命・情緒	・運動と休息のバランスの大切さを伝え、健康的に過ごせるようにする。 ・友だちや保育士との信頼関係の中で自分の気持ちや考えを安心して表すことができる。	・健康や安全の大切さに気付き、病気予防や事故防止、自然災害について認識できるようにする。 ・与えられた役割をやり遂げることで、自信や充実感を感じられるような関わりをしていく。	・衛生的な環境を整え、感染症予防について知らせることで、子どもが自分で自分の体を守れるようにする。 ・友だちとのつながりを感じ、お互いを認め合い、思いやる心をもって過ごせるようにする。	
	健康	・最年長児になったことを自覚し、基本的な生活習慣やルールを身につけながら、さまざまな活動に意欲的に取り組んでいく。	・さまざまな運動遊びや夏の遊びに意欲的に参加する。 ・休息や汗の始末、水分補給、着替えなど、夏の生活の仕方を身につける。	・自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。運動会に向け、仲間と励まし合いながら練習を頑張り、自信をもって発表する。	・健康的に過ごす習慣を身につけ、元気に生活できるようにする。 ・危険な場所や災害時の行動の仕方が分かり、安全に気をつけて行動する
教育	人間関係	・集団遊びやみんなで取り組む活動を楽しむ、関わりを深める。 ・異年齢での活動を楽しみ仲間意識を深めていく。	・集団遊びやみんなで取り組む活動を楽しむ、関わりを深めていく。 ・異年齢との交流を通して、手伝ったり一緒に遊んだりすることを楽しむ。	・さまざまな活動を通して、お互いを認めていく。 ・自分の力を十分に発揮しながら、みんなで一つの目標に向かっていく。	・お互いを信じあって一つのものを作り上げ、最後までやり遂げていく喜びや充足感を味わう。
	環境	・春の自然に興味を示し、親しむ。 ・菜園作りに興味・関心を持ち、自分たちで世話をする。	・夏野菜の栽培を通して、食への関心を高める。成長の過程を観察し、不思議に思ったことは図鑑で調べていく。	・季節の変化に気付き、自然物を遊びに取り入れる。 ・収穫の喜びを味わう。	・冬の自然に関心をもち、観察したり調べたりする。雪や霜などの冬の自然事象に触れ遊びに取り入れる。
	言葉	・考えや思いを相手に分かるような言葉で伝える。聞いたことを想像したり表現したりすることを楽しむ。	・お互いにイメージを出し合うなかで、友だちの言葉にも耳を傾け、それを受け入れて遊ぶことを楽しむ。	・相手の気持ちを聞きいれながら、自分の思いを伝える。自信をもって自分の意見を発言する。	・遊びやお当番活動などを通して、お互いに考えを出し合ったり自分たちで決まりを作ったりする。
	表現	・様々な素材や技法を使い、自分なりの表現を楽しむ。 ・園歌や季節の歌、なじみのある歌や、手遊びなどを楽しむ。	・自由に表現することの喜びや楽しさを感じる。 ・さまざまな素材を使って、絵画製作や造形を楽しむ。	・イメージや言葉を豊かにし、表現することを楽しむ。 ・お楽しみ会に向けて表現することや発表することを楽しむ。	・感じたことや想像したこと、体験したことなどを、イメージに合った素材や用具を用いて表現する。
食育	・食事を楽しむ中で食べ物の大切さを知り、感謝の心を育てる。	・夏野菜を栽培し、育てる楽しさや収穫の喜びを味わう。	・食材に触れ、さまざまな調理経験することで、食への興味を深める。	・正しい姿勢や食事マナーを身につける。一定の時間で食事をする。	
環境構成・配慮事項	・一人ひとりの気持ちを理解し、安心できる環境を整える。 ・子どもが自分で気付けるよう、繰り返し丁寧に伝えていく。 ・積極的に戸外へ出て、自然に親しめる機会を多く持つ。 ・朗読や素話などを通して静かな環境をつくり、落ち着いて話を聞くことの大切さを伝えていく。	・子どもの健康状態を把握し、異常を感じた時は的確に対応する。 ・室内の環境を整えるとともに、活動のバランスにも配慮する。 ・園生活や行事を通して、異年齢児や地域の人と関わる機会を設ける。 ・自信をもって自分の思いを自由に表現できる雰囲気を作る。	行事ごとに全体で目標を掲げること、意欲的に取り組めるようにする。 ・少しでもできたことを褒め、自信へとつなげていく。 ・自由に文字の練習ができるよう、紙や50音表を用意する。 ・友だちとの関係が深まる中で、トラブルを自分たちで解決しようとする気持ちが持てるよう援助する。	・クラス全体で取り組む活動の中で、一人ひとりの力が発揮できたり、お互いに認めて協力したり、工夫し合ったりできる環境を整える ・就学を意識した活動を設定する。 ・就学に期待が持てるよう、一人ひとりに合った援助をしていく。	
家庭との連携	園での様子を具体的に伝えとともに、家庭での様子や保護者の思いを丁寧に聞くことで、信頼関係を築いていく。	クラス活動や行事を通した子どもの心身の成長を伝え、保護者が安心し園への信頼感を深められるようにする。	目標を達成するまで頑張りやそれに伴う生活への意欲を知らせ、活動の意義が伝わるようにする。	個性や良い面について伝え、就学後の成長を期待する気持ちを伝えとともに、これからの課題について話し合い安心して就学を迎えられるようにする。	
リズム	高低や速度、音楽の内容に合わせて体を動かす表現を楽しむ。	体の各部位を使って、体を伸ばし思いきり動いて表現する。	正しい動きを理解し、他のクラスの見本になり意欲的に参加する。	音楽に合わせていきいきと動き、自信をもって表現する。	
自己評価	年少の時に持った子達だが、新たに信頼関係を築くように心がけた。年長になった自覚を持ち、お当番活動や年長児ならではの活動をととても喜び、意欲的に取り組む姿が多く見られた。工事中だが出来る事をし、楽しめるよう努力した。				
	新園舎建て替えのため、星空パーティーやプールは、従来の様には出来なかったが、バスや電車に乗り、アースプラザへ行ったり、スイミングスクールに通う等今年ならではの活動が充実出来、子ども達にも良い経験となった。夏ならではの遊びも子ども達と楽しめるものを出来る限り準備する事が出来た。				
	運動会は残念ながら雨となり、体育館での開催となったが、楽しみながら練習してきたことを披露することが出来た。旧園舎お別れ会で今までの感謝を表す事が出来た。新園舎では今までにないホールでの活動も出来た。おたのしみ会に向けクラスで協力し目標に向け達成することが出来た。				
	就学に向けて見通しを持ち取り組む事が出来た。年長交流会のドッチボール大会では、皆で協力し、どうしたら勝てるのか等話し合っ取り組んでいる姿が見られ成長を感じる事が出来た。卒園式には、恥ずかしさもあり、緊張感を持ちながらも、言葉や歌で感謝の思いを伝えられていた。				